

【講習受講者・資格取得者インタビュー】

京都生活協同組合 品質保証部 品質保証担当 岡本 一 様 (2019.7.25 取材)

- ◇基礎をベースに演習を行うという形式が非常に効果的だった。
- ◇仕様書どおりかどうか、記録などを突き合わせ、製品から遡って判断できるように。
- ◇資格取得が自信になり、生産者さまや製造者さまに対して、食品トレーサビリティを確保するための方策を具体的にお願いできるように。

■どのような業務を担当されていますか。

京都生活協同組合の品質保証部で、品質保証担当として働いています。具体的には、全国各地にある「京都生協オリジナル商品」の生産・製造現場を訪ね、仕様書どおりのものが生産・製造されているかを点検しています。現在は、肉類（牛・豚・鶏）と卵を中心に担当しています。



岡本さま

■講習会を受講されたのは、どうしてですか。

品質保証部へ異動となり、上司から「トレーサビリティの基礎から教えてもらえるし、応用までできるようになるから、受講してほしい。」と依頼を受けて受講することになりました。

■実際、受講してみてどうでしたか。

初日に基礎を学習し、翌日にはその基礎をベースに演習を行うという形式が非常に効果的だったと思います。

演習では漬物製造業のケースメソッドを行いました。本当に漬物製造業者の気持ちになってグループのメンバーと議論・検討し、食品トレーサビリティの実施計画書としてまとめましたので、よく身についたと思います。

今でもトレーサビリティ関連の業務を行う際に、先生方の講義を思い出し、頂いた資料を見直したりしています。

おかげで、点検先でも仕様書どおりのものができているのかどうかについて、記録などを突き合わせ、製品から遡って判断できるようになりました。



お取引先での点検の様子

※ケースメソッド：実例を教材として、あらゆる事態に適した解決策について議論し、対応策を導き出そうとする研修手法。

■2日間でマスターしようとするので、お疲れになったのでは。

2日間で、非常に多くの情報を受け止めるので、正直、疲れました。

しかし、「食品トレーサビリティ」にみっちり向き合えるいい機会でしたので、「学べることは何でも持ち帰ってやろう。」と思い、頑張りました。

また、繰り返しになりますが、基礎と演習を組み合わせているので、知識が定着しやすいように工夫されていると感じました。

■岡本さまの頑張り工夫された講座形式のおかげで「食品トレーサビリティ管理士（中級）」の資格取得にも成功された？

まず一日目が終了する時点で初級の試験がありました。その直後に解説をしていただいたので、一日目に何ができていて、何ができていないかが、よくわかりました。

その上で二日目の演習に臨むことが出来たので、その結果、中級の認定を頂きました。

また資格取得が自信になり、生産者さまや製造者さまに対して、食品トレーサビリティを確保するための方策を具体的にお願いできるようになっています。その甲斐もあり、生産者さまなどでも対応していただけるところが増えていきます。

■その他、受講のメリットは何かございましたか。

トレーサビリティが確保されることで、京都生協を利用される組合員のみなさまに仕様書通りの商品をお届けできていることを説明できます。これは利用される方の安心につながると思います。

またトレーサビリティを構築すること、トレーサビリティが確保されているか検証するために、その食品の生産・製造工程について理解する必要がありました。各工程でどのような工夫をされているのか、知ることになり、生産者さまとのコミュニケーションにも役立っています。

■受講をご検討の方にひとことだけいただけないでしょうか。

はい。二日間勉強することはしんどいことですが、研修中は、おいてきた業務のことも心配になります。しかし、それを大きく上回る知識と技能、自信を得ることができると思います。また、生産者・製造者のみなさまにとっては、消費者の安心につながる食品トレーサビリティを学ぶとともに、ご自身の現場の製造工程を今一度、見つめなおすきっかけにもなると思います。ぜひチャレンジしてください。

■岡本さま、ありがとうございました！

【京都生活協同組合さまの食の安全に関する取組について】

「京都生活協同組合 2019年度事業方針」より抜粋

『品質保証部のめざすこと』

商品の品質レベルの維持・向上のための検証や検査、商品の安全を確保するためのマネジメントシステムレベルをさらに高めます。商品の確かさ、安全性、品質を科学的に挙証し、商品を安心して利用したいという組合員の期待に応えます。これらを繰り返し実践、発信することにより、生協を利用して良かったという声を広げ、組合員の声からの改善につなげていきます。

(参考 URL) 京都生活協同組合ホームページ「商品分野でめざすこと」

<https://www.kyoto.coop/coopbrand/index.html>